

町政を問う！

一般質問

9月定例会では7人の議員が11項目の一般質問を行いました。
なお、質問と答弁は要約しています。

森林環境譲与税の対応と今後の取り組み



桜井崇裕議員

平成31年度から森林環境譲与税の自治体への譲与が開始され、森林の管理は所有者の責務となる。管理ができない場合は自治体に委ねることになるが、町の考え方と今後の取り組みについて伺う。

①新たな森林経営管理制度とはどのような制度か。
②所有者の責務が強化されたことをどのように周知し、意向を調査しているのか。
③本町の配分額はどのくらいになると試算しているのか。
④今後どのような手順で進められるのか。
⑤森林組合の役割は。

阿部町長

成の所有者を特定して進めていく。
⑤森林組合は従来から森林所有者に対し森林経営計画への編入や施業集約の働きかけを行っており、担う役割は大きい。

森林経営管理法による本町の私有林管理



原 紀夫議員

森林経営管理法が成立し、来年4月に施行されるが、本町の私有林の現状について伺う。
①2年前の大災害で町民も森林の重要性を再認識したと思うが、町の見解を伺う。

阿部町長

①災害に強い山づくりを進めるため、新たな制度を活用して私有林の間伐等を進めていく。
②面積等は把握していない。森林組合とは林地台帳の整備にあたり協議の場を設けている。
③耕地防風林の必要性を周知し、伐採を行う事業体に対して再造林を勧めなどの働きかけをしていく。

役場本庁舎内各課配置の見直しによる業務の効率的運営

原 紀夫 議員

いきたい。森林火災を想定した対策を関係機関に要望していきたい。

阿部町長

④職員意見を聴取・尊重して対策を講じる。

ふるさと納税制度



北村光明議員

人口減少社会を迎え、自治体の自主財源の確保が課題となっている。ふるさと納税の現状と今後の取り組みについて伺う。
①これまでの取組状況と寄附金の推移を伺う。
②本町の特徴的な取り組みはあるか。
③国の地方創生事業との連携はあるのか。
④返礼品の品揃えだけではなく、寄附金の活用工夫が必要ではないか。

阿部町長

①平成20年10月から基金を設置して受付を開始し、平成25年度までの寄附金は年200万円程度で推移。返礼を開始した平成26年度は約298万円、平成27年度は約5445万円、平成28年度は台風災害の影響もあり約8457万円、平成29年度は約6010万円、今年度は8月末現在、昨年同期と比較して寄附件数は6割減、金額は半分となっている。
②礼状と報告書の送付、協賛店での商品等の割引、移住体験住宅の利用料の割引などが挙げられる。
③ふるさと納税をきっかけに特産品を広く発信し、新商品開発の推進など地域産業の振興と雇用の維持・拡大を期待するとともに、子育て支援などの施策を知ってもらうことで移住・定住につながるものと期待している。
④ふるさと納税を活用し

社会教育施設の活用と町民活動の促進

北村光明 議員

建物と併せて、町民自身の学びと活動において教育委員会の役割は重要である。
①図書館や公民館の活動について所感を伺う。
②町民の自主的な活動を継続的に支援する専門的な社会教育主事や学芸員の配置が必要ではないか。
③大ホールの活用を企画できる「町民劇場」のような活動と組織が必要ではないか。

伊藤教育長

①図書館は町民が読書に親しむことのできる環境の向上に努めており、公民館は時代に即した各種講座の開設や任意グループの支援、町民主体の貸館管理に努めている。

日高山脈の国立公園化指定

北村光明 議員

北海道の背骨と言われる日高山脈は、現在「日高山脈襟裳国定公園」となっている。
日高山脈の国立公園化について、本町及び関係自治体と連携した運動が

②社会教育課に社会教育主事と学芸員の資格を有する職員が1名、図書館に司書が4名配置されている。
③町民による芸術文化の企画運営団体設立に向けて準備を進めているところであり、効果的・効率的な文化投資ができる組織が設立されるものと期待している。

必要と考えるが、取り組みの現状について伺う。
①雄大な自然環境の保護及び観光資源の施設や景観維持のための事業にはどのようなものがあるか。
②日高山脈の景観は十勝側から見たほうが雄大である。それにちなむ公園名称やサブネーム(例えば、十勝アルプスなど)は考えられないか。

阿部町長

①「保護」や「景観維持」に関しては、鹿や外来種動物による被害防止や自然再生に関する対策を実施し、自然環境の保護や生態系の維持及び回復のための取り組みが行われている。
「利用」に関しては、公園内に生育する動植物の展示施設、ビジターセンター、公衆トイレ、公園内の植物を見るための木道の整備などがある。
②平成28年度から環境省において国立公園指定を検討するための調査が行われており、その調査結果により国立公園化指定の判断がなされる。名称は指定の方向性が出されたあとの検討事項とされている。



美蔓パノラマパークから見る日高山脈